５頁目　卒業生インタビューの続きです。

金メダルを獲得した感想を教えて下さい。

選手としては達成できなかった目標をコーチという立場で達成することができとても嬉しいです。

また、ゴールボールに出会わせてくれた江黒先生はロンドン2012女子チームが金メダルを獲得した際の監督で、江黒先生の教え子として金メダルを取れたことも感慨深いです。

これまで多くの方に支えられ、家族には合宿や大会でいないことの方が多く大変な思いをさせてきました。

多くの方がパラリンピックの試合を見て応援してくれ、一緒に喜んでくれました。

金メダルを獲得し目標を達成できたという喜びはもちろんありますが、金メダルを獲得したことを応援してきてくれた方と一緒に喜び合えたことが何よりうれしいです。

今後の目標や計画はありますか？

ロス2028パラリンピックでは男子チームとしては2連覇。女子チームはメダル奪還です。

そして、このゴールボールという面白い競技を視覚障害者・健常者関係なく多くの方に知ってもらいたいです。

ゴールボールという競技を通じでスポーツの楽しさはもちろん、共生社会や多様性の理解に繋がっていくと思います。

本日は、たくさんの貴重なお話をいただき、どうもありがとうございました。工藤さんの今後のさらなるご活躍を期待しています。

後記

ロンドン２０１２パラリンピックにおいては、女子代表チームの選手として、当センターの卒業生　小宮さん、浦田さん、安達さんの三名が活躍してみごと金メダリストとなりました。

今回の男子チームの金メダル獲得も、それに引き続く快挙です。

工藤さんは、いつお会いしても体中からエネルギーがにじみ出ているかのような、強い気持ちが伝わってくる方です。こんなパワーが、日本代表チームを率いて金メダルをもたらしたのは間違いないと思いました。

今後も、日本代表チーム（男女とも）の快進撃が期待できそうですね。

写真　5頁目、左、上段

コート上に横一列に並んで笑顔を見せる選手とスタッフ。真ん中の二人が、大きな日の丸を掲げている。

写真　5頁目、右、中段

コートの中央に集まって抱き合い、喜び合う選手とスタッフ。

5頁目、以上です。

他のページも含む全体版は下記のリンクからご覧下さい。

[ファイルのダウンロード](https://www.rehab.go.jp/fukuoka/files/centernews128.docx)